

尾道市こども計画

概要版（子ども版）

すべての子どもが、健やかに成長し、
将来にわたって幸せに生活を送ることができるまち 尾道

～ こどもまんなか尾道 ～



令和7年3月
尾道市

「尾道市こども計画」をつくりました！

- 尾道市では、「子ども・子育て支援法」にそって、「尾道市子ども・子育て支援事業計画（第1期・第2期）」をつくり、子ども・子育てを支える取組を進めてきました。
- 「こどもまんなか社会」を実現することを目標に、こども施策をみんなで進めるために、令和5（2023）年4月には「こども基本法」がつけられました。
- 子どものまわりの様子や、子育てなどの問題や必要なことなどをふまえ、すべての子どもと若者が健やかに成長し、将来に夢や希望を持って幸せに生活を送ることができる尾道を実現するため、「尾道市こども計画」をつくりまします。

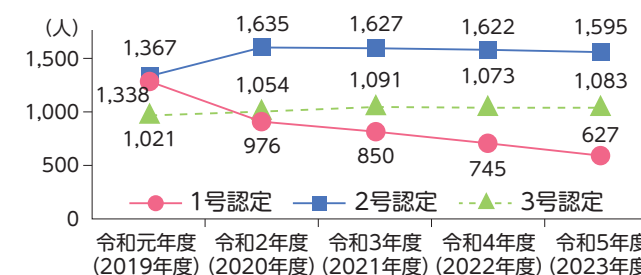
子どもを取り巻く状況

【出生数・出生率の推移】

区分	平成27年 (2015年)	平成28年 (2016年)	平成29年 (2017年)	平成30年 (2018年)	令和元年 (2019年)	令和2年 (2020年)	令和3年 (2021年)	令和4年 (2022年)	令和5年 (2023年)
出生数	937	928	773	797	728	715	657	594	521
出生率*	6.6	6.5	5.5	5.8	5.3	5.3	4.9	4.5	4.0

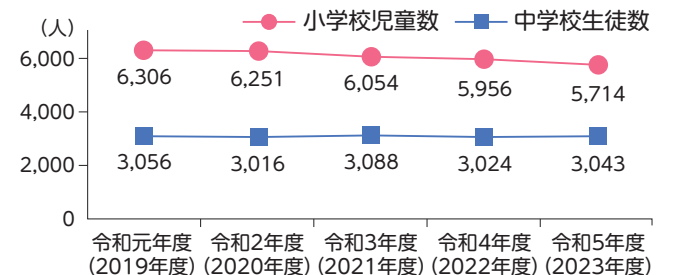
*出生率=人口対千人 資料：統計おのみち

【教育・保育事業の利用者数の推移】



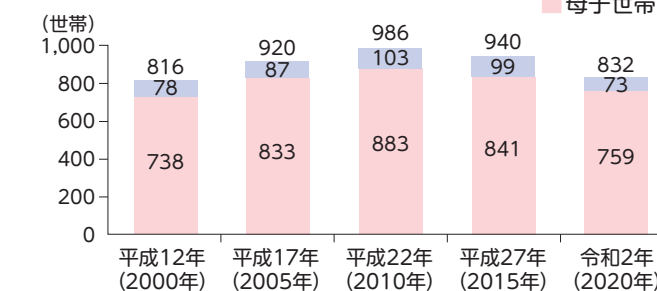
資料：尾道市

【小・中学校の児童・生徒数の推移】



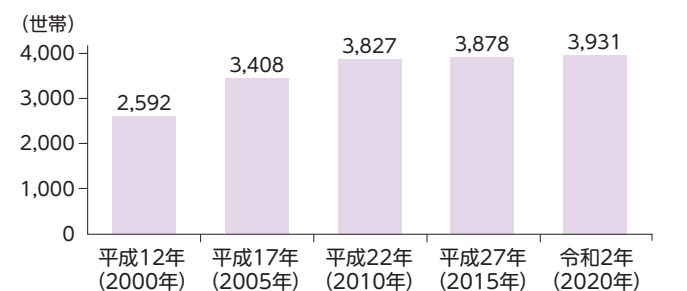
資料：統計おのみち

【母子・父子世帯数の推移】



資料：国勢調査

【12歳未満の子どもがいる共働き世帯数の推移】



資料：国勢調査

計画の期間

- 計画の期間は、令和7（2025）年度から令和11（2029）年度までの5年間です。

おの michi し けい かく さく てい む こ わか もの い けん
尾道市こども計画策定に向けて、子どもや若者からご意見をいただきました。

さい さい
12歳～39歳
ちゅうこうせいねんだい わかもの
(中高生年代・若者)
ちようさ
へのアンケート調査

しょう ちゅう こう だいがくせい
小・中・高・大学生が
さん か
参加したこどもまんなか
ワークショップ

けい かく あん い けん
計画案への意見
ぼ しゅう
募集 (パブリック
コメント)

しょうがく ねんせい ちゅうがく
小学5年生・中学2
ねんせい ほ ご しゃ
年生・その保護者へ
せいかつじつたいちようさ
の生活実態調査



おの michi かい さい
“こどもまんなかワークショップ 尾道”を開催しました。

もく てき
目 的

おの michi し けい かく しゃかい ちゅうしん
「尾道市こども計画」をつくるため、「こどもまんなか社会」の中心となる
こ い けん き ば い けん だ
子どもの意見を聴く場をつくり、たくさんの意見やアイデアを出してもら
いました。

にち じ
日 時
ば しょ
場 所
さん か しゃ
参加者

れい わ ねん がつ にち げつ じ ふん じ ふん
令和6年7月29日(月) 9時30分～13時00分
むかいひがしにんてい えん
向東認定こども園
おの michi し ない しょうがくせい ねんせい にん ちゅうがくせい にん こうこうせい にん だいがくせい にん
尾道市内の小学生(5, 6年生)6人、中学生6人、高校生8人、大学生5人、
ごうけい にん
合計25人

こ こ そだ かい ぎ い いん がっこう ひと よう す み まも
子ども・子育て会議の委員や学校の人もその様子を見守りました。

しゅうりようご しょうがくせい だいがくせい いっしょ えん きゅうしよく た こうりゅう
ワークショップ終了後には、小学生から大学生まで一緒に園の給食を食べたり、交流
ふか
を深めることができました。



けい かく き ほん り ねん おの michi し め ざ すがた
計画の基本理念(尾道市が目指すまちの姿)

こ すこ せいちょう
すべての子どもが、健やかに成長し、
しょうらい しあわ せいかつ おく おの michi
将来にわたって幸せに生活を送ることができるまち 尾道
おの michi
～こどもまんなか尾道～

こ おの michi し み らい に な たいせつ そんざい
子どもは、尾道市の未来を担う大切な存在です。
ち いき がっこう だんたい きょうりよく こ けん り しゅ たい たいせつ こ
地域や学校、いろいろな団体などが協力をし、子どもが権利の主体として大切にされ、子ども
こ そだ ひと ゆめ き ぼう も こころゆた く め ざ
や子どもを育てる人が夢と希望を持って、心豊かに暮らすことができるまちを目指します。

けい かく いま じょうきよう もく ひよう いち ぶ
計画の今の状況と目標(一部)

内 容	調 査	現 状 れい わ ねん ど 令和4・6年度 (2022・2024年度)		もく ひよう れい わ ねん ど 目標 令和11年度 (2029年度)
		ちゅうこうせい 中高生調査	ちゅうこうせい 中高生	ぞう か 増加
しあわ かん こ わかもの わりあい 幸せと感じる子ども・若者の割合 こうふく ど てん いじよう (幸福度が8点以上)	ちゅうこうせいちようさ 中高生調査	ちゅうこうせい 中高生	61.1%	ぞう か 増加
	わかものちようさ 若者調査	わかもの 若者	42.7%	ぞう か 増加
おの michi し こ そだ 「尾道市は子育てがしやすいまち」 おも ほ ご しゃ わりあい と思う保護者の割合	ちようさ ニーズ調査	しゅうがくまえ じ どう 就学前児童	70.4%	ぞう か 増加
		しょうがっこう じ どう 小学校児童	68.8%	ぞう か 増加
じ ぶん かんが おも い き かい 「自分の考えや思いを言う機会がある」 おも こ わりあい と思う子どもの割合	ちゅうこうせいちようさ 中高生調査	ちゅうこうせい 中高生	84.3%	ぞう か 増加
		しゅうがくまえ じ どう 就学前児童	61.0%	げんしょう 減少
こ そだ かん ふ あん ふ たん かん 子育てに関する不安や負担を感じる ほ ご しゃ わりあい 保護者の割合	ちようさ ニーズ調査	しょうがっこう じ どう 小学校児童	56.1%	げんしょう 減少
		しゅうがくまえ じ どう 就学前児童	67.4%	ぞう か 増加
こ そだ かん じょうほう じゅうぶんにゆうしゅ 「子育てに関する情報を十分入手できて いる」と思う保護者の割合	ちようさ ニーズ調査	しゅうがくまえ じ どう 就学前児童	61.8%	ぞう か 増加
		しょうがっこう じ どう 小学校児童	3.5%	0%
き がる そうだん ひと ぼ しょ 気軽に相談できる人(場所)が ほ ご しゃ わりあい いない(ない)保護者の割合	ちようさ ニーズ調査	しょうがくまえ じ どう 就学前児童	5.1%	0%
		しょうがっこう じ どう 小学校児童	0.5%	0%
こ ぎゃくたい おも 「子どもに虐待をしている」と思う ほ ご しゃ わりあい 保護者の割合	ちようさ ニーズ調査	しょうがくまえ じ どう 就学前児童	0.4%	0%
		しょうがっこう じ どう 小学校児童		

計画の取組

目標 1

こどもまんなかを進める環境づくり

1 子どもが意見を言う機会をつくります

- こども基本法や子どもの権利条約について、子ども・若者、まわりの大人や地域の人たちが理解するための取組を進めます。
- 子どもが市のことやまちづくりについて考え、意見を言い、計画に参加できる環境づくりを進めます。



2 子どもが安全・安心に過ごせる環境づくりに取り組みます

- 子育てに関する施設の環境をよくしたり、子育てに便利な施設などの情報を発信します。
- 子どもが安全に安心してインターネットを利用できる環境をととのえます。
- すべての子どもが身近な地域で安全に遊び、学び、活躍できる場づくりを進めます。

3 家庭と地域の子育て力をのばします

- 親が自信と責任を持って子育てができるよう、子育てについての情報の発信や相談をおこなうとともに、学習の機会をつくります。
- 地域の関係する人たちと協力し、すべての子ども・若者が、年齢に関係なく、お互いの個性を尊重しながら、安全に安心して過ごせる居場所づくりを進めます。

目標 2

子どもを安心して産み育てられる環境づくり

1 妊娠・出産から子育てまで切れ目なく支援します

- 妊娠・出産期から子育て期を安心して過ごすことができるよう、切れ目なく親子の健康づくりの支援を進めるとともに、情報が届くようにしたり、相談がしやすくなるように取り組みます。

2 すべての子育て家庭を支える取組を進めます

- いろいろな手当を支給したり、医療費、保育料など子育てにかかるお金の負担を少なくします。
- 子育て中の親や家庭の不安・負担を軽くする支援や相談をおこないます。

3 子育てと仕事を両立するための支援をおこないます

- 保育所（園）、認定こども園、幼稚園などの教育・保育事業、放課後児童クラブが利用しやすくなるようにします。
- 個人や会社などが、積極的に子育てを支えることができるように取組を進めます。



目標 3

子どもの成長と若者の自立を支える環境づくり

1 幼児期の教育・保育環境をよくする取組を進めます

- 幼稚園、保育所（園）、認定こども園などの教育・保育の内容をよりよくしたり、小学校と協力した取組を進めます。

2 学校教育の環境をよくする取組を進めます

- 「尾道教育総合推進計画」にそって、学力育成のための教育内容をよくし、それぞれが必要なことにあわせた教育内容、安全、安心な学校施設の整備などに取り組みます。

3 次世代を支える力を育てます

- 若い人たちが、自立するために必要な力をのばすことができる環境をととのえます。
- 自分の考えで結婚し、子どもを産み、育てたいという希望がかなうように、地域全体で支援します。



目標 4

支援を要する子どもを支える環境づくり

1 児童虐待防止対策を進めます

- 関係する人たちと協力し、子育てに不安を感じる家庭の相談や支援ができる体制をととのえとともに、児童虐待の問題への理解を広める取組を進めます。

2 障害のある子どもと家庭を支援します

- 障害のある子どもや医療的ケアが必要な子どもに、それぞれの希望に応じた支援をします。

3 心と身体の健康な成長に不安がある子どもを支援します

- ヤングケアラーについて正しく理解できるよう取組を進めるとともに、いじめ・不登校・自殺などの問題をかかえた子ども・若者への支援をします。

目標 5

貧困な状態にある子どもを支える環境づくり

1 生活の安定に役立つ支援を充実させます

- 貧困状態にある保護者と子どもが安心して生活を送ることができるよう、保護者が仕事につくことや、生活の支援や相談などの取組を進めます。

2 教育の支援を充実させます

- すべての子ども・若者が、家庭の経済状況にかかわらず、よい教育を受けることができるよう、教育にかかるお金の負担を減らします。

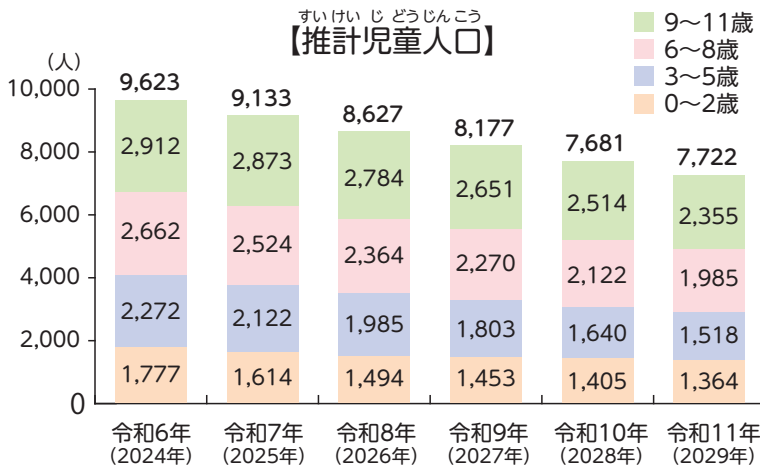
3 必要な支援の利用を進めます

- 企業、地域、行政などが協力し、みんなが「食」に困らない体制づくりを進めます。

市が取り組む子ども・子育て支援事業

1 必要な量の考え方

尾道市の将来の0歳から11歳までの児童の人口を推測して計算し、アンケート調査結果の両親の働き方や子育て支援に関して必要なこと、第2期計画期間の取組から、必要な量を考えました。



2 教育・保育事業

必要な教育・保育の事業を提供します。

	令和11年度				
	1号認定	2号認定	3号認定		
			0歳	1歳	2歳
必要な量	237	1,269	218	349	411
確保の内容(利用定員数)	1,405	1,774	220	406	471

3 地域子ども・子育て支援事業(17事業)



くわしい内容は計画の104～120ページにあります。

計画の事業の実績と目標(一部)

事業		指数	令和5年度 (2023年度) 実績値	令和11年度 (2029年度) 目標値
ぽかぽか☀おむつ定期便事業		利用率	96.5%	100%
利用者支援事業(ぽかぽか☀)		箇所数	7か所	7か所
おのべびギフト事業(6か月児)		実施率	91.9%	100%
赤ちゃん訪問		訪問率	100%	100%
地域子育て支援拠点事業(子育て支援センター)		箇所数	6か所	6か所
きょういく 保育	1号認定	利用定員数	2,052人	1,405人
	2号認定		1,610人	1,774人
	3号認定		1,091人	1,097人
延長保育事業		箇所数	35か所	35か所
病児・病後児保育事業		箇所数	2か所	3か所
一時預かり事業		箇所数	32か所	34か所
ファミリー・サポート・センター		提供会員	133人	100人
		依頼会員	191人	150人
放課後児童健全育成事業(放課後児童クラブ)		箇所数	25か所	22か所
		定員数	1,615人	1,552人
保育所(園)・認定こども園・幼稚園合同研修		参加団体率	94.0%	100%
障害児の教育・保育(保育所(園)・認定こども園)		箇所数	38か所	39か所
子どもの居場所づくりネットワーク事業		加入団体数	17か所	21か所
子どもの学習支援事業		参加者延人数	2,203人	4,000人

計画の推進に向けて

- 計画の取組が進んでいる状況を確認しながら進めます。
- 保護者代表、保育・教育の関係者や医療・労働の関係者などで行われる尾道市子ども・子育て会議で、計画の取組が進んでいる状況を確認、計画の見直しをします。

発行：尾道市 編集：尾道市 福祉保健部 子育て支援課
〒722-8501 尾道市久保一丁目15番1号 電話：0848-38-9205 FAX：0848-38-9206
E-mail：k-shien@city.onomichi.hiroshima.jp